

添付1

平成21年4月1日～平成22年3月31日

I 事業の状況

寄付行為第3条に規定する当クラブの目的を達成するために、下記の事業を実施した。

1. 親善の増進

ニューヨーク・ウエストサイド・テニスクラブより有志が来俱、また当クラブ有志による香港レディースクラブへの訪問、更には鎌倉ローンテニスクラブとの交流などを通して国内・外において当クラブ設立の精神に沿う親善が増進された。

2. 社会貢献の増進

1980年から続けている港区少年少女テニス教室への参加者も年々増加しており、延べ5000人を超えた。寄付金についてはスマトラ、ハイチ等の地震被災地に行った。

3. 皇室のご来臨

天皇・皇后両陛下は5月にクラブにお成りになり、会員とともにご成婚50周年をお祝いし、テニスとお茶等で親しく交流を賜った。

4. 会員状況

3月末現在の普通会員とその配偶者会員数の合計は、日本人627名、外国人305名、合計932名である。従って、外国人会員の割合は33%となっている。当年度中に日本人会員は差引き12名増加し、外国人会員も2名増加した。平均年齢は日本人会員が57歳で、外国人会員は49歳、全体で54歳となった。

5. 給湯システムの改修工事と会議室の拡張工事

貯湯槽の更新時期が来た機会に、給湯システムの改修工事とシステム変更により可能となった空きスペースを活用して会議室の拡張工事を2,850万円かけて実施した。

6. クラブトーナメント

クラブ選手権をはじめとする主なクラブトーナメントは、予定通り実施され多数の参加者を得た。

7. 平成21年度決算状況

21年度は収入(272百万円)が予算よりも2百万円の減収となり、一方支出(241百万円)は予算通りとなったため、減価償却前損益は31百万円の利益、予算に対しては2百万円の減益となった事。

8. 平成22年度予算概要

22年度予算は、収入総額は241百万円、減価償却を除く支出予算も241百万円とした為、減価償却前損益はプラス・マイナス・ゼロとなり、前年実績と対比すると31百万円の減少となる。

以上